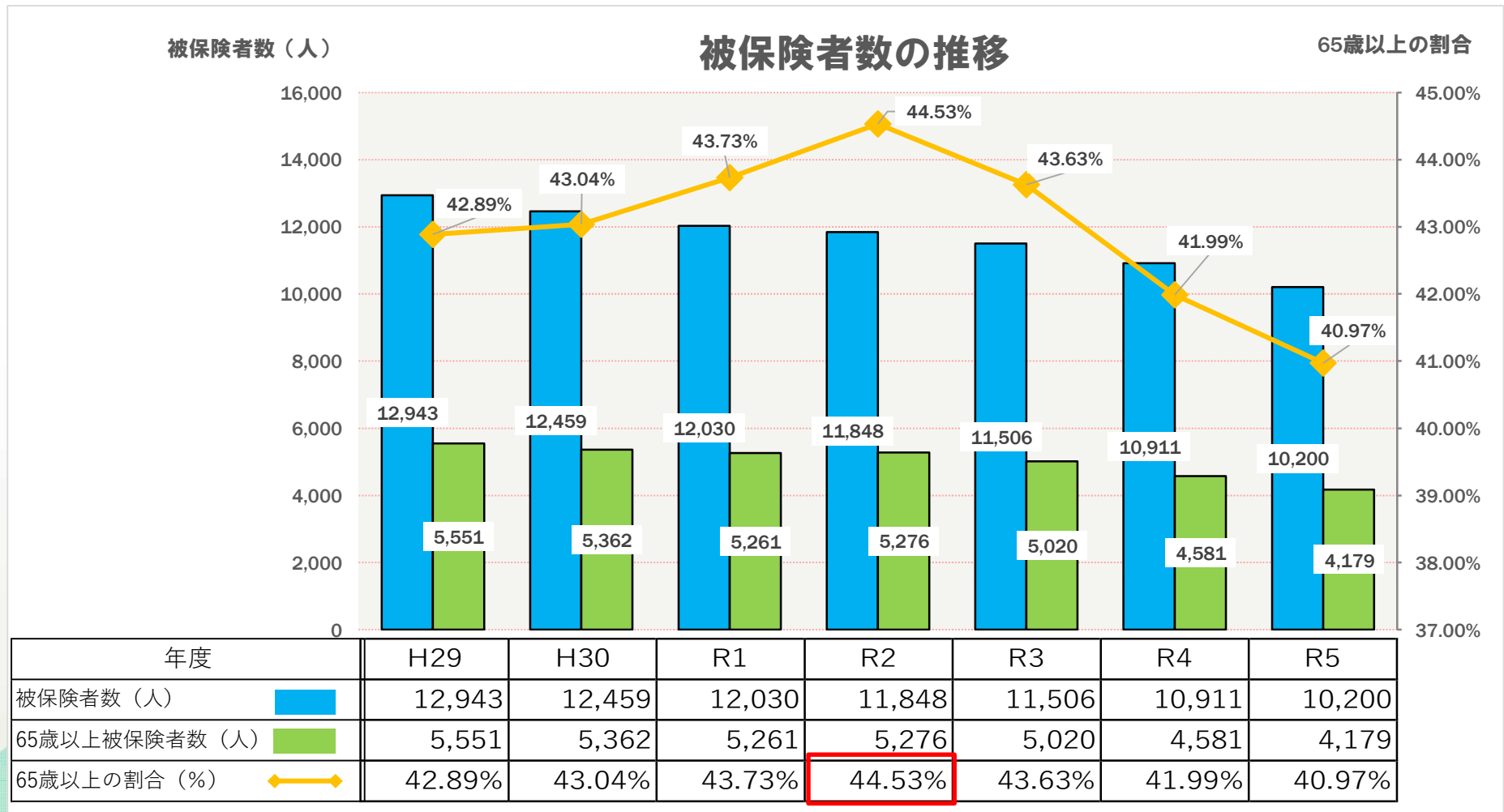


高石市国民健康保険 財政健全化に向けての取り組み状況 (令和5年度)

◎被保険者数の推移

社会保険加入資格の拡大により、被保険者数は減少傾向。

全被保険者数に占める65歳以上の被保険者加入割合は令和2年度をピークに減少。



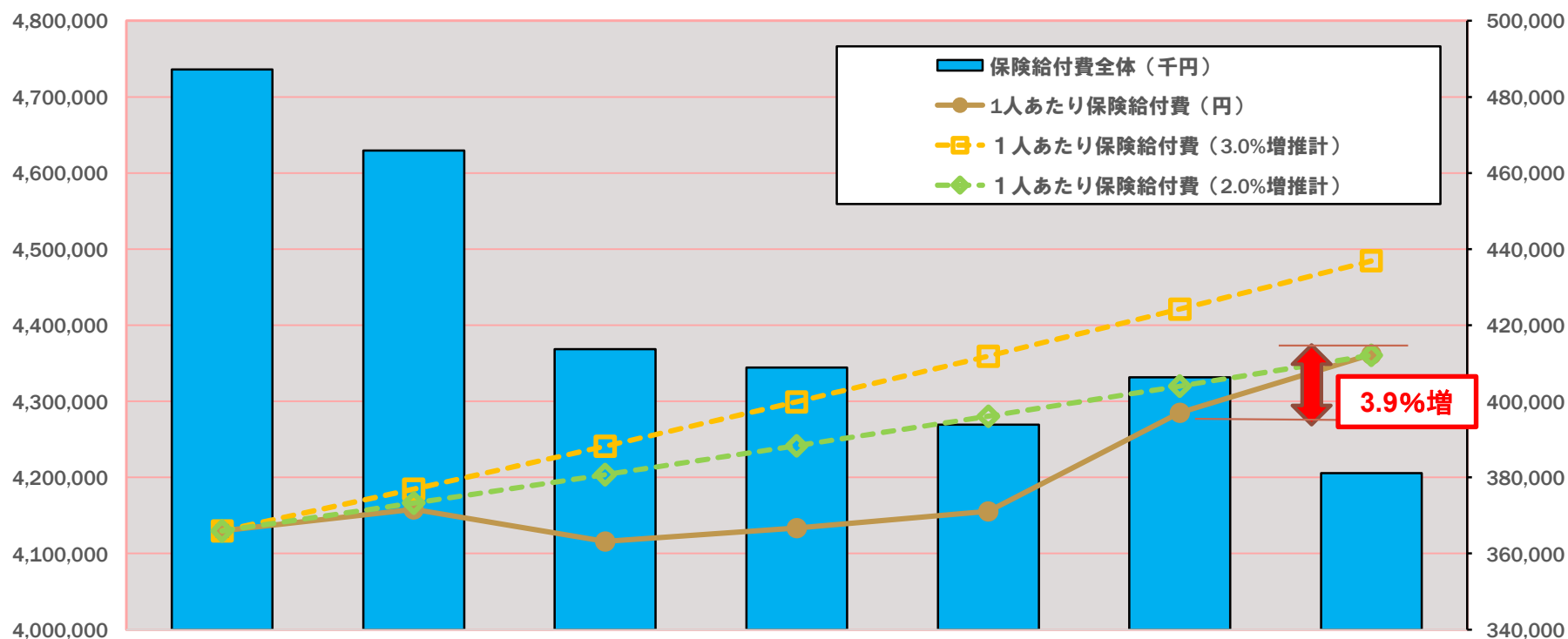
◎保険給付費の推移

被保険者数の減少に伴い、保険給付費は減少傾向である一方、1人あたり保険給付費は令和元年度以降、増加となっている。

保険給付費全体
(千円)

保険給付費の推移

1人あたり保険給付費(円)



年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
保険給付費全体(千円)	4,736,154	4,629,597	4,368,709	4,344,254	4,269,297	4,331,781	4,205,457
1人あたり保険給付費(円)	365,924	371,587	363,151	366,666	371,050	397,010	412,300
1人あたり保険給付費3%増推計(円)	365,924	376,902	388,209	399,855	411,851	424,206	436,932
1人あたり保険給付費2%増推計(円)	365,924	373,242	380,707	388,321	396,088	404,010	412,090

保険給付費の推移（月別）

審査月 (診療月)	H29	伸率 (%)	H30	伸率 (%)	R1	伸率 (%)	R2	伸率 (%)	R3	伸率 (%)	R4	伸率 (%)	R5	伸率 (%)
4 (3)	420,223	2.1%	499,072	18.8%	429,651	-13.9%	454,685	5.8%	469,002	3.1%	415,748	-11.4%	456,171	9.7%
5 (4)	396,944	-4.7%	393,932	-0.8%	378,113	-4.0%	337,168	-10.8%	366,579	8.7%	369,473	0.8%	319,088	-13.6%
6 (5)	404,997	1.3%	404,222	-0.2%	363,656	-10.0%	320,471	-11.9%	357,431	11.5%	347,424	-2.8%	351,681	1.2%
7 (6)	396,976	-0.8%	363,887	-8.3%	389,904	7.1%	359,208	-7.9%	352,063	-2.0%	359,174	2.0%	376,744	4.9%
8 (7)	401,585	0.1%	371,146	-7.6%	377,118	1.6%	379,092	0.5%	368,406	-2.8%	348,102	-5.5%	369,268	6.1%
9 (8)	398,218	-0.4%	382,621	-3.9%	356,598	-6.8%	353,861	-0.8%	342,312	-3.3%	398,591	16.4%	359,899	-9.7%
10 (9)	389,036	-2.0%	373,165	-4.1%	343,960	-7.8%	363,853	5.8%	356,838	-1.9%	374,151	4.9%	335,073	-10.4%
11 (10)	399,603	0.5%	422,737	5.8%	347,468	-17.8%	390,392	12.4%	366,069	-6.2%	367,405	0.4%	348,187	-5.2%
12 (11)	410,854	2.9%	375,816	-8.5%	355,917	-5.3%	355,407	-0.1%	356,138	0.2%	363,877	2.2%	321,188	-11.7%
1 (12)	376,639	-13.9%	382,408	1.5%	372,876	-2.5%	363,463	-2.5%	334,274	-8.0%	327,560	-2.0%	354,357	8.2%
2 (1)	396,441	-3.3%	368,987	-6.9%	353,332	-4.2%	371,221	5.1%	336,664	-9.3%	355,817	5.7%	337,492	-5.2%
3 (2)	344,638	-11.9%	291,604	-15.4%	300,116	2.9%	295,433	-1.6%	263,521	-10.8%	304,459	15.5%	276,309	-9.2%
計	4,736,154	-2.6%	4,629,597	-2.2%	4,368,709	-5.6%	4,344,254	-0.6%	4,269,297	-1.7%	4,331,781	1.5%	4,205,457	-2.9%
被保険者数	12,943	-4.9%	12,459	-3.7%	12,030	-3.4%	11,848	-1.5%	11,506	-2.9%	10,911	-5.2%	10,200	-6.5%
世帯数	7,855	-3.7%	7,661	-2.5%	7,481	-2.3%	7,485	0.1%	7,379	-1.4%	7,091	-3.9%	6,783	-4.3%
1人当たり 給付費 (円)	365,924	2.5%	371,587	1.5%	363,151	-2.3%	366,666	1.0%	371,050	1.2%	397,010	7.0%	412,300	3.9%

被保険者数と保険給付費の推移について

- 被保険者数は減少（65歳以上も同様）。
- 65歳以上の加入割合は令和2年度をピークに減少。
- 保険給付費全体は減少傾向。
- 1人あたり保険給付費の伸び率は令和元年度以降増加しており、令和4年度-令和5年度は3.9%の増。

年度	H28-H29	H29-H30	H30-R1	R1-R2	R2-R3	R3-R4	R4-R5
1人あたり保険給付費伸び率 (%)	2.5%	1.5%	▲ 2.3%	1.0%	1.2%	7.0%	3.9%

◎医療費の3要素分析

$$\begin{aligned}\text{1人あたり診療費} &= \text{診療費総額} / \text{人数} \\ &= (\text{件数} / \text{人数}) \times (\text{日数} / \text{件数}) \times (\text{診療費総額} / \text{日数}) \\ &= \text{1人あたり件数} \times \text{1件あたり日数} \times \text{1日あたり診療費} \\ &\quad (\text{受診率})\end{aligned}$$

▼ 分析の着眼点 ▼

医療需要側（患者）に関する要因

医療供給側（医師、医療機関）に関する要因

受診率

健康度 症状の程度 受診意識

医療機関数 医師数 病床数

1件あたり日数

傷病構造 症状の程度 受診意識

診療行為

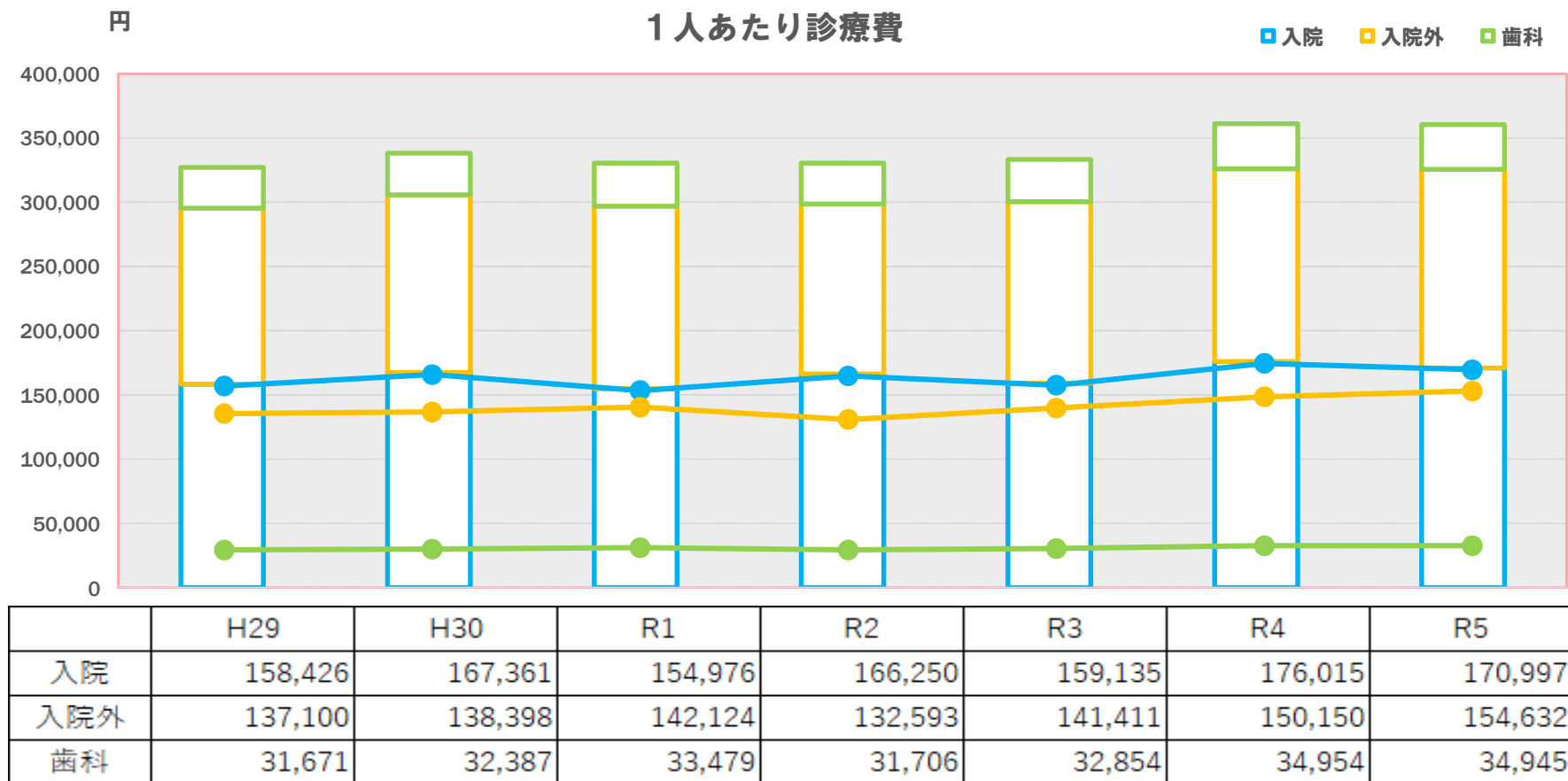
1日あたり医療費

疾病構造 症状の程度

診療行為

1人あたり診療費の推移

令和5年度については入院は減少、入院外は増加、歯科は横ばいであった。



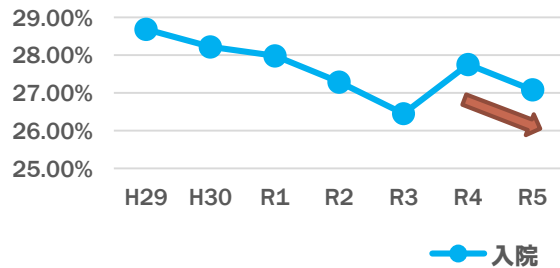
医療費の3要素分析の結果

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1人あたり件数 (受診率)	入院	28.68%	28.22%	27.98%	27.29%	26.45%	27.75%	27.08%
	入院外	886.81%	888.28%	894.55%	828.77%	875.59%	902.44%	908.72%
	歯科	221.10%	229.51%	234.78%	212.00%	223.57%	231.59%	232.23%
1件あたり日数	入院	17.10	17.36	16.58	17.23	16.91	16.46	16.43
	入院外	1.65	1.61	1.58	1.52	1.52	1.52	1.52
	歯科	1.91	1.86	1.83	1.82	1.77	1.73	1.70
1日あたり診療費	入院	32,294	34,160	33,408	35,369	35,590	38,527	38,430
	入院外	9,366	9,678	10,073	10,551	10,640	10,979	11,232
	歯科	7,506	7,592	7,785	8,211	8,317	8,732	8,846

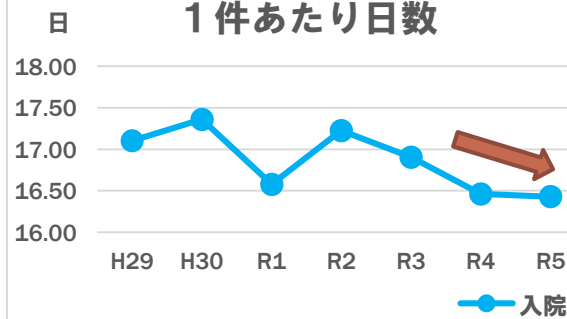
- 1人あたり件数（受診率）
入院は令和4年度は増加したが、令和5年度再び減少。
一方、入院外、歯科は令和2年度に一度減少し、以降は増加した。
- 1件あたり日数
入院、歯科は減少。入院外は令和2年度以降、横ばい。
- 1日あたり診療費
入院は減少。入院外、歯科は増加傾向。

医療費の3要素分析

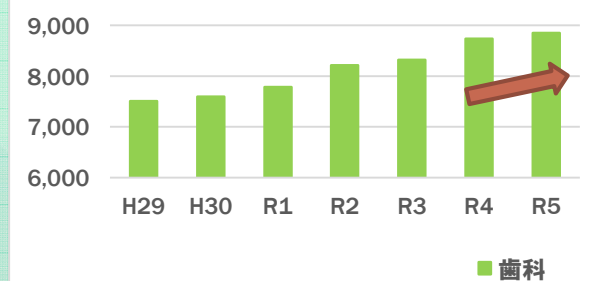
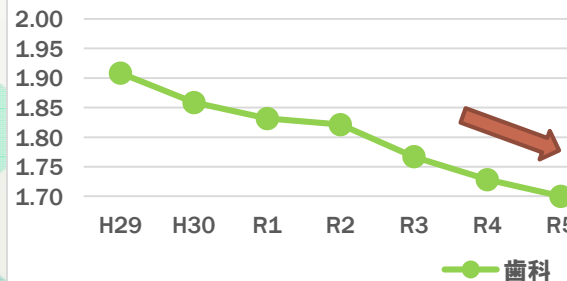
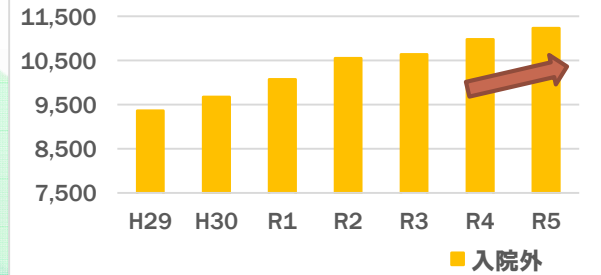
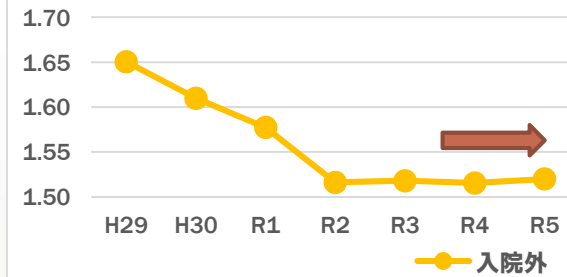
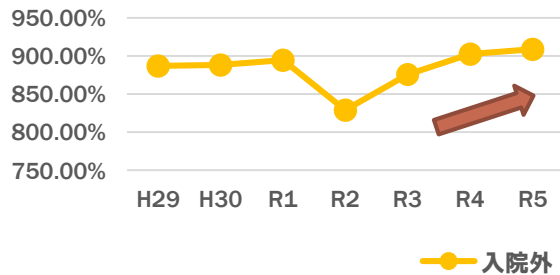
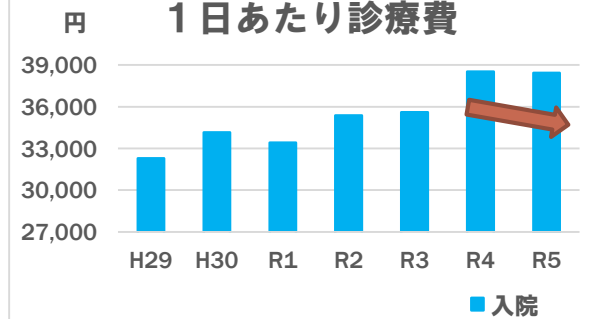
1人あたり件数（受診率）



1件あたり日数



1日あたり診療費



◎国保財政健全化に向けた取り組み内容と目標・実績

項目	内容	実施年度	目標	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
収納対策	収納率の向上	平成24年度～	95.32%	93.39%	93.41%	93.81%	95.32%	95.00%	94.08%	94.20%	現年分収納率
	口座振替の推進	平成25年度～	10,000千円	16,159千円	14,262千円	16,093千円	21,352千円	21,361千円	16,622千円	17,286千円	平成24年度収納率(90.76%)を基準として算出した効果額
	滞納処分額	平成24年度～	20,000千円	1,915千円	1,371千円	188千円	542千円	474千円	1,316千円	896千円	滞納処分の強化
	滞納分収納額			15,562千円	14,767千円	15,798千円	33,412千円	22,038千円	16,903千円	11,534千円	平成23年度(33,673千円)比増加額
	滞納分収納率		10.00%	6.20%	6.24%	6.68%	9.80%	8.93%	8.51%	7.72%	
特定健診受診率の向上	受診率	平成25年度～	44.50%	36.60%	34.60%	35.18%	32.31%	35.00%	34.80%	36.70% (見込)	・健診項目の充実 ・受診PRの強化
医療費の適正化	レセプト点検効果額	平成25年度～	20,000千円	29,188千円	39,851千円	29,059千円	39,026千円	27,187千円	20,171千円	17,062千円	レセプト点検の充実・強化
交付金の確保	交付金額	平成25年度～	—	国 53,539千円	国 61,854千円	国 32,128千円	国 32,996千円	国 31,716千円	国 34,153千円	国 33,862千円	平成29年度までは、平成23年度国特別調整交付金34,559千円、 府特別調整交付金36,457千円比増加額を記載。 平成30年度より新制度に移行したため、交付額を記載。
				府 61,244千円	府 30,364千円	府 24,206千円	府 20,929千円	府 21,687千円	府 28,442千円	府 14,056千円	
一般会計からの法定外繰入の解消	繰入額	平成30年度～	—	67,000千円	24,308千円	21,855千円	19,457千円	21,600千円	17,555千円	12,360千円	保険料独自減免分を平成30年度より2,000千円づつ段階的に削減し、令和5年度に法定外繰入は解消。

医療費抑制の主な取り組み

平成25年度 ～	医療費適正化施策の強化	・ レセプト点検強化
		・ ジェネリック医薬品普及促進
		・ 糖尿病重症化予防事業等
平成26年度 ～	市民の健康意識向上	・ 健幸ポイント事業開始
平成28年度 ～		・ 特定健診受診の無料化
令和 2 年度 ～	予防・健康づくり支援交付金を活用した保健事業の推進	・ 若年者特定健診
令和 3 年度 ～	さらなる保健事業の推進	・ 適正服薬支援事業
		・ フレイル（骨折・骨粗しょう症）重症化予防事業
		・ COPD（慢性閉そく性肺疾患）予防事業
令和 4 年度 ～	重症化予防の取り組み	・ 糖尿病治療中断者への保健指導勧奨
令和 5 年度 ～		・ がん検診未受診者勧奨
		・ 骨量測定の実施
令和 6 年度 ～	ＩＣＴの活用による効果的かつ効率的な健康情報発信	・ P H R アプリを活用した健康づくり支援事業

※ 各保健事業の詳細については資料3にて説明

交付金の確保

【国費】

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
満点	975点	850点	920点	995点	1000点	960点	940点
獲得点数	775点	496点	497点	547点	484点	534点	516点
府下順位	15位	16位	16位	10位	15位	8位	13位
交付金額	88,098千円	61,854千円	32,128千円	32,996千円	31,716千円	34,153千円	33,862千円

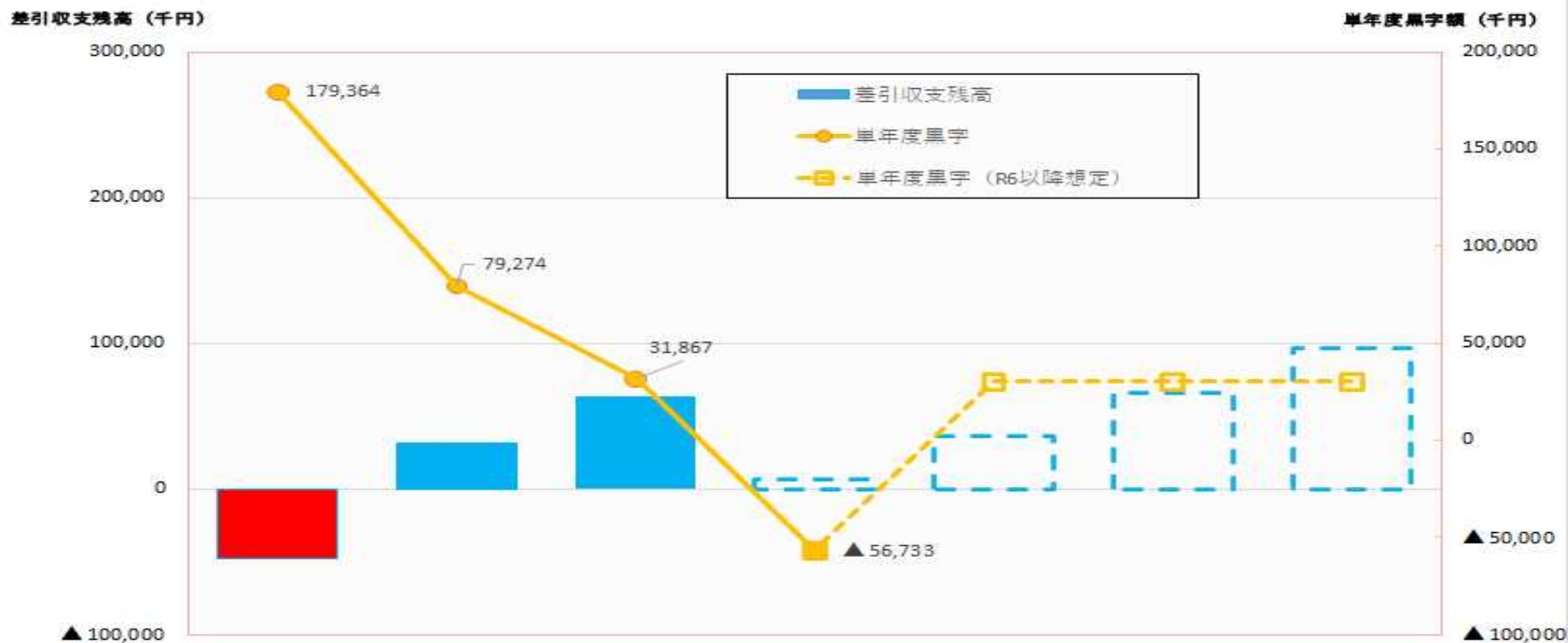
【府費】

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
満点	300点	500点	500点	500点	500点	500点	500点
獲得点数	265点	213点	250点	251点	253点	294点	305点
府下順位	13位	34位	23位	26位	26位	7位	9位
交付金額	97,701千円	30,364千円	24,206千円	20,929千円	21,687千円	28,442千円	14,056千円

※ 国費、府費とも平成30年度より新制度に移行したため、評価基準が異なっている。

◎今後の課題

今後の収支残高と単年度収支（見込み）



	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
差引収支残高 (R6以降想定)	▲ 48,298	30,976	62,844	6,111	36,111	66,111	96,111
単年度収支 (R6以降想定)	179,364	79,274	31,867	▲ 56,733	30,000	30,000	30,000
差引収支残高	▲ 48,298	30,976	62,844	6,111			
単年度収支	179,364	79,274	31,867	▲ 56,733			

単年度黒字の確保

さらなる国保財政健全化のために必要なこと

① 保険料収納率の向上

納付相談の充実、滞納処分の推進

② 医療費の抑制

PHRアプリを活用した健康づくりの推進
病気の早期発見・早期予防と重症化予防
特定健診、がん検診の受診率向上

③ 国・府からの交付金確保

国・府の評価基準に沿った国保運営の取り組みによる点数の獲得